

教育活動の点検の時期を迎えて

いよいよ一学期最後の月を迎え、これまでの取組について評価をする時期となりました。

さて、今年度は4つの重点努力事項を定めて教育活動に取り組んでいます。

下の表は項目毎に評価項目を4から6点定めて、「どの程度取り組んでいるか」を先生方にアンケートを行い、自己点検した結果です。(評価項目は紙幅の都合上、割愛いたします)

「4：よく当てはまる 3：当てはまる 2：あまり当てはまらない 1：全く当てはまらない」で評価

重点努力事項	自己点検結果(4段階)
● 分かる授業づくりによる児童の学ぶ意欲の向上	3.2 : 取り組んでいる
● 地域の良さを生かしたESDと志教育の推進	2.8 : 比較的取り組んでいる
● 安全、安心な学校づくり,	3.0 : 取り組んでいる
● 心の健康と体力の向上	3.2 : 取り組んでいる

学校としては、重点努力事項に「取り組んでいる」との結果でした。その中の「地域の良さを生かしたESDと志教育の推進」については、“地域の課題への気付き”や“大きな声でのあいさつ”, “人の話をきちんと聞き、自分の考えをしっかりと話す”が、「もう少しである」との結果となりました。

後日、保護者の皆様へ教頭から「学校教育活動に関するアンケート」を配布いたしますので、学校の教育活動を保護者の目から見ていただき、ご回答や忌憚のないご意見をお願いします。回答結果やご意見を踏まえ教育活動をさらに良いものになるよう改善して参りたいと思います。

志教育をとおして… >>>>>>>>

志教育をとおして、以下の5つの力や態度を最低限子どもたちに身に付けさせたいと考えています。ご家庭と協力し、育てていきたい力です。

- あいさつがきちんとできる。
- 人の話をきちんと聞くことができる。
- 自分の考えを、しっかり発表できる。

かかわる力

- 与えられた仕事を責任をもってやり遂げようとする。

はたす力

- 学習や運動に粘り強く取り組む。

もとめる力